

第1回 西陣・千両ヶ辻文化検定試験 (中級、上級問題)

◇西陣・千両ヶ辻の概論について最も適当なものを(ア)～(エ)から選びなさい。

- (1) 千両ヶ辻の地点は種々の説があるが、一般にどの地点か、最も適当なものを(ア)～(エ)から選びなさい。
- (ア) 今出川通大宮～大宮通笹屋町下ルを中心とした地域である。
(イ) 大宮通五辻～大宮通元誓願寺下ルを中心とした地域である。
(ウ) 今出川通知恵光院～今出川通大宮と大宮通五辻～大宮通元誓願寺下ルを中心とした地域である。
(エ) 今出川通知恵光院～今出川通大宮と大宮通五辻～大宮通元誓願寺下ル及び五辻通智恵光院～五辻通大宮を中心とした地域である。
- (2) 千両ヶ辻の糸屋八町の一つである北之御門町の古来から連綿と続く四家について家名と屋号並びに歴史を表した。・渤海家(八文字屋)居を構えて314年〔元糸割符商人〕・木村家 居を構えて272年〔現木村卯兵衛(株)〕・三田村家(菱屋)居を構えて207年〔元生糸問屋〕・仲家(大文字屋)居を構えて92年〔現仲直商事(株)〕
木村家〔現木村卯兵衛(株)〕の屋号を答えなさい。
- (ア) 大和屋 (イ) 鱗形屋 (ウ) 笹屋 (エ) 上菱屋

◇千両ヶ辻の歴史及び謂われについて最も適当なものを(ア)～(エ)から選びなさい。

- (3) 千両ヶ辻の南側になる大宮通中立売～大宮通一条上ル横神明の辻まで大宮通りの道幅が広い理由を(ア)～(エ)から選びなさい。
- (ア) 大東亜戦争末期強制疎開により拡張された。
(イ) 千両ヶ辻の南側の古来よりの大宮通は聚楽第の城郭の影響を受け細く入り組み新大宮通り中立売通上ルの大宮通は、一条通の手前で行止りになっていた。明治32年チンチン電車が中立売通を走るようになり、京都市の道路拡張整備事業の一環として千両ヶ辻の南側の大宮通は立ち退きにより中立売通まで現在の姿になった。
(ウ) 江戸時代、馬場であった。
(エ) 明治時代荷駄の待機場所として道路の拡張をした。
- (4) 薬師町・北之御門町は公式な町名であるが、通称(4)と呼ばれていた。
- (ア) 糸屋町〔いとやまち〕 (イ) 織屋町〔おりやまち〕
(ウ) 問屋町〔といやまち〕 (エ) 両替町〔りょうがえまち〕
- (5) 薬師町の町名の由来はこの地に薬師仏堂があった事に因むが、江戸時代から現代までこの町内は西陣のメインストリートである。問屋と両替商(銀行)がしのぎを削り営み、栄枯盛衰が世の習いでこの町内は別名(5)と呼ばれていた。
- (ア) 出世町 (イ) 浮世町 (ウ) 出入町 (エ) 大店町
- (6) 北之御門町の町名は(6)の北の御門があった事に因む。
- (ア) 黒田如水官兵衛の京屋敷 (イ) 上杉弾正景勝の京屋敷
(ウ) 蜂須賀阿波守の京屋敷 (エ) 豊臣秀吉が造営した聚楽第

- (7) 江戸時代中期より西陣織産地の生糸の原料供給を司っていた生糸問屋は主に千両ヶ辻界隈に位置する薬師町、北之御門町、石薬師町、観世町、五辻町、桜井町、元北小路町、横大宮町、芝大宮町、元妙蓮寺町で営み、8～10町を総称して(7)と呼ばれていた。
 (ア) 糸屋八町 (イ) 糸屋十三町 (ウ) 糸屋二十町 (エ) 糸屋八百八町
- (8) 現在の西陣の生糸問屋のルーツと言われる四つ「のうれん内」系統は、大文字屋、上菱屋、菱屋、(10)であると言われている。
 (ア) 大和屋 (イ) 鱗形屋 (ウ) 八文字屋 (エ) 近江屋
- (9) 千両ヶ辻の大宮通から西方にはじまる**笹屋町通**がある。笹屋町の町名の起源はこの地に古来より綺麗な笹原が存在したことに因むと伝承され、天正年間に秀吉の都市改造により開通したと伝えられている。江戸時代より現在まで西陣織機業の町として存在し江戸時代、新職の町であったため笹屋二丁目界隈を、異称として(8)と呼ばれていた。
 (ア) 着尺屋丁 (イ) お召し屋丁 (ウ) 今織り丁 (エ) 新織人丁
- (10) 千両ヶ辻の大宮通から東西に交差する西陣のメインストリートの**今出川通り**がある。明治45年拡幅され市電の第一期工事が完了し今出川通りとなった。旧名は(9)と呼ばれ北小路とも呼ばれていた。
 (ア) 北野社参道通り (イ) 千両ヶ辻通り (ウ) 飛鳥井通り (エ) 須磨町通り
- (11) 江戸幕府は慶長四年(1604)西陣にとって重要な**生糸輸入法**を初めて制定したが、この制度の名前は何か。
 (ア) 唐糸割符制度 (イ) 外国生糸輸入制度 (ウ) 海外生糸割符制度 (エ) 糸割符制度
- (12) 千両ヶ辻には元禄時代から現在まで続く幕府の許可により輸入生糸を扱う権利を持っていた糸商人の**渤海家**がある。輸入生糸を扱う権利を持つ糸商人の名前は何か。
 (ア) 唐糸割符商人 (イ) 生糸輸入割符商人 (ウ) 外国生糸割符商人 (オ) 糸割符商人
- (13) 明治元年(1868)江戸を東京と改称。天皇が東京へ行幸し江戸城を皇居と定められたが、別れを惜しむ京都市内の各町内に対し菊の御紋入りの下賜品が授与された。どの様な下賜品か答えなさい。現在も千両ヶ辻の二町内に存在する。
 (ア) 飾り皿 (イ) 花器 (ウ) 盃 (エ) 香炉

◇神社・寺院・史跡について最も適当なものを(ア)～(エ)から選びなさい。

- (14) 西陣郵便局向い嘉楽中学校の前(般舟三昧院境内跡地)に「**禁裏道場蹟**」の石碑が立っている。何の道場があったか答えなさい。
 (ア) 禁裏に使える武者の剣術の道場 (イ) 禁裏に使える武者の弓道の道場
 (ウ) 禁裏に使える武者の柔術の道場 (エ) 禁裏の仏の道(法会)を行う場所
- (15) **くぎぬきさん(釘拔地藏)**と西陣の人々から信仰を集めている寺院の寺名を答えなさい。
 (ア) 瑞雲院 (イ) 引接寺 (ウ) 雨宝院 (エ) 石像寺
- (16) 大念仏狂言で知られる**千本えんま堂**の寺名を答えなさい。
 (ア) 大報恩寺 (イ) 引接寺 (ウ) 浄光寺 (エ) 石像寺

- (17) 今出川通堀川東入ルに位置する**白峯神宮**は、明治天皇が明治元年に飛鳥井家の屋敷地に創建された。御祭神は保元の乱で讃岐に配流された（ 17 ）と淳仁天皇である。
（ア）後白河天皇 （イ）後白河上皇 （ウ）崇徳天皇 （エ）鳥羽法皇
- (18) 百々（どど）**御所**と呼ばれる臨濟宗系の門跡寺院の寺名を答えなさい。
（ア）大聖寺 （イ）宝鏡寺 （ウ）宝慈院 （エ）光照院
- (19) 千両ヶ辻の南側には**名和長年公殉節之地**の石碑が建つ名和児童公園がある。建武中興政治を推し進める後醍醐天皇側に立つ名和長年は（ 19 ）の軍勢と戦いこの地で壮絶な最期を遂げたと言う伝承がある。
（ア）新田義貞 （イ）足利尊氏 （ウ）足利直義 （エ）高師直
- (20) **一条戻り橋**で平安時代中期、摂津源氏四天王の筆頭である渡辺綱が女に化けた鬼の手首を切り落とした伝説は余りに有名である。摂津源氏の四天王を従えていた棟梁の名を答えなさい。
（ア）源満仲 （イ）源頼光 （ウ）源義家 （エ）源頼信
- (21) **一条戻り橋**に関する事項で該当しないものを一つ答えなさい。
（ア）陰陽師の安倍晴明と関係が深い。 （イ）橋を渡ると極楽浄土に行ける伝承がある。
（ウ）嫁入り前の女性は、この橋に近づいてはいけないという習慣がある。
（エ）大東亜戦争中の応召兵とその家族は無事帰還を願ってこの橋を渡りに来た。
（オ）秀吉の朝鮮出兵（文禄の役）の時代、諸将の軍勢は無事帰還を願って一条戻り橋を渡り肥前名護屋めざして出征した。
- (22) 千両ヶ辻界隈に位置する寺院で最も古くからその地にある寺院を答えなさい。
（ア）浄福寺（浄土宗） （イ）智恵光院（浄土宗） （ウ）慧光寺（日蓮宗）
（エ）長栄寺（浄土宗）
- (23) 西陣には類似した寺名で市街に現存する最古の本堂遺構（国宝）があり多くの重要文化財の仏像が安置されている**大報恩寺**（千本釈迦堂・真言宗）と小川通寺之内下ルに位置し平安時代鑄造の名鐘（重文）が保存されている**報恩寺**（浄土宗）がある。数ある寺宝の一部を列挙した。この中には通称にも引用されている有名な寺宝がある。その寺のどのような寺宝か答えなさい。
（ア）法然上人画像 （イ）織田信長画像 （ウ）豊臣秀吉画像
（エ）徳川家康画像 （オ）寅年の正月に限り公開される「鳴虎」の図
（カ）後陽成天皇宸筆六字名号 （キ）一遍上人筆六字名号

◇織田信長・豊臣秀吉に関する問いで最も適当なものを（ア）～（エ）から選びなさい。

- (24) **本能寺の変**の時、織田信長の嫡男信忠が（ 24 ）を宿舎としていた。知らせを聞き救援に馳せ参じるが、手回りのわずかな兵力では如何ともし難く討ち死にし、（ 24 ）は焼失、その後再興、天正年間に秀吉の都市改造により現在の寺之内通りに移転した。
（ア）妙顕寺 （イ）妙蓮寺 （ウ）妙覚寺 （エ）本法寺

- (25) 今出川通千本西入ルに**浄土院**（別**名湯沢山茶くれん寺**）がある。（ 25 ）が北野大茶会の帰路、この寺に立ち寄り茶を所望した処、庵主が茶の湯に未熟なために白湯ばかり出したので（ 25 ）は、ますます茶を要求した。そのため「**湯沢山茶くれん寺**」という言葉が

別名になった。

(ア) 片桐且元 (イ) 豊臣秀次 (ウ) 豊臣秀長 (エ) 豊臣秀吉

(26) 聚楽第の存在はわずか十年足らずの存在であったが、当時日本で布教活動をしていたポルトガル人宣教師 (26) の著書『日本史』は聚楽第に関する貴重な史実を述べている。

(ア) フランシスコ・ザビエル (イ) オルガンティノア (ウ) ルイスフロイス
(エ) レッサドロ・ヴァリニャーニ

(27) 豊臣秀吉に高野山で自害させられた甥の豊臣秀次の菩提を弔うために生母(秀吉の姉)の瑞龍院日秀尼が建てた**瑞龍寺(村雲御所)**は近江八幡市に移転したが、移転前は現在の西陣の何処にあったか。

(ア) 京都市考古資料館 (イ) 掘川病院 (ウ) 西陣・ハローワーク
(エ) 西陣織会館

(28) 秀吉による都市改造で寺之内通りが完成、界限には謂われがあり西陣織と関係の深い本法寺、妙覚寺、妙顕寺、妙蓮寺、本隆寺が存在するが、共通する宗旨は何かを答えなさい。

(ア) 浄土宗 (イ) 日蓮宗 (ウ) 禅宗 (エ) 天台宗

(29) 千両ヶ辻の大宮通り今出川下ルに大宮通りを東西に交差する**元誓願寺通り**がある。天正年間に秀吉の都市改造により誓願寺は現在の新京極の地にある。通り名の所縁になった元の**誓願寺**は現在のどの辺りにあったか答えなさい。

(ア) 西陣織会館付近 (イ) 元誓願寺通小川付近 (ウ) 元誓願寺通智恵光院付近
(エ) 千両ヶ辻付近

(30) **聚楽第**破却後秀吉が実施した天正地割により聚楽第内に位置した一条通り及び中立売通りより始まる、新たに開発されたと推測される通り名を四つ答えなさい。

(ア) 大宮通り (イ) 松屋町通り (ウ) 智恵光院通り (エ) 日暮通り
(オ) 裏門通り (カ) 浄福寺通り (キ) 土屋町通り (ク) 千本通り

◇天保・幕末時代について最も適当なものを(ア)～(エ)から選びなさい。

(31) 幕末前京都も天保の大飢饉に見舞われ、千両ヶ辻界限も餓死者発生の様で、飢渴に悩む織職人のみの為に三井・大丸・蛭子屋・白木屋等の大店方仲買と五辻町の生糸問屋 八文字屋の八庄・八藤・八六等の面々が持ち寄って千両ヶ辻近くの寺院の (31) で粥施工を実施した。米不足のこともあり目の玉が映る程のうすい粥であったと伝承されている。

(ア) 瑞龍寺(村雲御所) (イ) 長円寺 (ウ) 興徳寺 (エ) 正賢寺

(32) 文久の時代千両ヶ辻近くの葎屋町通一条下ルの生糸問屋(大和屋庄兵衛)が**新撰組**の (32) らに攘夷信征を実現するため焼き討ち狼藉を受けたと伝承されている。

(ア) 藤堂平助 (イ) 芹沢鴨 (ウ) 永倉新八 (エ) 島田魁

(33) 慶応三年 第十五代将軍徳川慶喜が上洛中の40藩の重臣を招集して**大政奉還**を諮問した場所を答えなさい。

(ア) 京都御所 (イ) 二条城本丸・大広間 (ウ) 二条城二の丸・大広間
(エ) 二条城二の丸・黒書院

◇今宮神社と桂昌院について適当なものを (ア) ~ (エ) から選びなさい。

- (34) 千両ヶ辻地域の氏神様である今宮神社の祭礼は紫野御霊会が起源と考えられている。その起源はいつの時代か答えなさい。
(ア) 平安時代中期 (イ) 鎌倉時代初期 (ウ) 南北朝時代 (エ) 応仁の乱前
- (35) 今宮祭の還幸祭の巡幸列は千両ヶ辻も通るが、現在の巡幸路はいつの時代が起源と考えられるか答えなさい。
(ア) 室町時代後期 (イ) 安土桃山時代後期 (ウ) 元禄時代 (エ) 幕末明治時代
- (36) 桂昌院 (幼名お玉) は美服禁止令の影響で不況の西陣と今宮神社が荒廃していることを、伝え聞き元禄7年 (1694) 社殿造営や祭用の牛車・鉾の寄進し西陣下級機業家救済のため (36) をした。
(ア) 粥施行 (イ) 新規に大奥から織物の発注 (ウ) 下等品の織物の買い上げ (エ) 救助米の支給
- (37) 江戸時代千両ヶ辻界隈の八百屋の娘として生を受けた将軍・徳川綱吉の生母である、桂昌院は何代将軍の側室であったか答えなさい。
(ア) 二代将軍・徳川秀忠 (イ) 三代将軍・徳川家光 (ウ) 四代将軍・徳川家綱 (エ) 六代将軍・徳川家宣
- (38) 桂昌院の時代、世間を揺るがす大事件 (38) が起こった。
(ア) 島原の乱 (イ) 大塩平八郎の乱 (ウ) 浅野長矩による「松の廊下事件」 (エ) 大飢饉

◇西陣及び西陣織について適当なものを (ア) ~ (エ) から選びなさい。

- (39) 明治維新後西陣では、現在の西陣織工業組合の前身である西陣物産会社その後西陣織物組合、明治31年 (1898) には西陣織物製造同業組合が設立されたが、明治以前に存在した前身となる仲ヶ間の名称を答えなさい。
(ア) 撰糸羽二重仲ヶ間 (イ) 太物織屋仲ヶ間 (ウ) 高機仲ヶ間 (エ) 斜子織屋仲ヶ間
- (40) 大正3年 (1914) 初版が発行された『西陣研究』の著者を答えなさい。
(ア) 佐々木信三郎 (イ) 井関政因 (ウ) 伊達彌助 (エ) 本庄榮治郎

(40) ごりょう織屋
井関政因

(38) 錦の御旗

渤海北門
ジャガード

◇西陣及び西陣織について

・

◇祭と行事について

・ケイショウイン

◇芸術文化について

・糸屋八町の一つである大宮通今出川上ルに（ 7 ）町がある。

税金が間口の広さによって課せられたため、必然的に間口が狭くて奥行きが長くなったと言われている。